



# 「新幹線全線開業元年」 ～青森県のステップアップにチャレンジ～

青森県知事 三村 申吾

## 一 はじめに

これまで本県では、持続可能な青森型社会を築き、次世代にしっかりと引き継いでいくため、行財政改革を始め、青森県が新たな歩みを始めるためのさまざまなシテムづくりを着実に進めてきました。

この間、世界的な経済不況など、私たちが取り巻く環境の大きな変動により、先行きが見通しにくい社会経済情勢の中にあっても、「県民一人ひとりが輝いて生きられる社会、そして心の豊かさ、命・健康・環境など、暮らしやすさが守られ、安心して生きられる社会」の実現に向けた取組みがより一層重要との思いで、より力強い歩みを進めたいと考えています。

本年十二月四日には、いよいよ東北新幹線が新青森駅まで全線開業し、本県にとって大きな節目となるこの年、このチャンスをつかんで生かしていくか、今年が青森県民の知恵と力が試される年であります。

私は、新幹線が全線開業するこの平成二十二年度において、青森県が持つ大きな可能性と、それを実現する県民の力を信じ、その力を結集し、県民とともに青森県のステップアップにチャレンジしていきたいと考えています。

## 二 平成二十二年度の重点施策について

依然として厳しい産業・雇用情勢、急速に進む人口減少、東北新幹線全線開業など、本県を取り巻く社会経済情勢への的確な対応が求められる中、平成二十二年度は、五つの戦略キーワードに基づく施策の重点化

に努め、本県の厳しい経済・雇用情勢と県民生活の安全・安心確保のための取組みを積極的に進めることとしています。

### (一)雇用の創出・拡大

創業・起業を始め、企業誘致などによる雇用の場の確保、中長期的な視点に立った良質な仕事の場の創出・拡大のため、地域資源を最大限に生かし、低炭素社会も見据えた「あおもり型産業」の創出・育成に取り組めます。

### (二)あおもり型セーフティネット

保健・医療・福祉包括ケアシステム、医師確保やがん対策、社会保障など多岐にわたる対策に全力を挙げて取り組むとともに、新規卒業者や中高年齢で離職を余儀なくされた方々の就職支援を始めとした、雇用のセーフティネットの確保に取り組めます。

### (三)新幹線全線開業元年

新幹線開業効果を最大限に獲得するため、観光分野のみならず、あらゆる分野で総力を結集し、開業効果の全県的・重層的

な波及に取り組みとともに、この効果を長期間にわたり持続的に波及させる態勢づくりを進めます。

### (四)あおもり「食」産業

農工商連携の推進等による食品製造業の振興と商品の高付加価値化、新たな流通・販売体制の構築、それらを支える農畜水産物の安定供給、青森ブランドの拡大など、「食」にかかわるすべての産業を一体のものとしてとらえ、本県産業の大きな柱として充実・強化を図ります。

### (五)子ども総合支援

青森県の未来を担う子どもたちを社会全体で育む体制づくりに取り組むほか、子どもたちを産み、守り、そして成長させることについて、切れ目のない総合的な支援体制の構築を図ります。

## 三 おわりに

平成二十二年度当初予算では、「青森県基本計画未来への挑戦」に基づく重点施策を展開する一方で、「青森県行財政改革大綱」に基づく財政健全化努力の徹底を図り、財源不足額（基金取崩額）を前年度から半減させるなど、財政健全化への歩みを着実に進めたところであります。

自主自立の青森県づくりに欠くことのできない安定した行財政基盤の確立に向け、行財政全般にわたる改革に引き続き取り組みながら、県民一人ひとりが安心して、そして輝いて生きられる青森県づくりを目指して、しっかりと前進していきたいと考えています。



新型高速新幹線車両 愛称「はやぶさ」  
(二〇一一年春導入予定)